

広島県告示第933号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定による特定施設の設置許可の申請があったので、同条第4項の規定によって、その概要を次のとおり告示する。

令和6年10月24日

広島県知事 湯 崎 英 彦

1 申請者の住所及び氏名並びに工場又は事業場の所在地及び名称

申請者の住所及び氏名	広島県広島市南区京橋町1番23号 戸田工業株式会社 代表取締役社長 久保 恒晃
工場又は事業場の所在地及び名称	広島県大竹市明治新開1番4号 戸田工業株式会社 大竹事業所

2 申請の内容

27-ルール 無機化学工業製品製造業の用に供する湿式集じん施設5基を設置する。

(1) 特定施設の種類、能力及び使用の方法

(その1)新設

種	類	27-ルール 無機化学工業製品製造業の用に供する湿式集じん施設 ((47) 湿式集塵施設)
能	力	廃ガスの洗浄能力 57,600m ³ /日
工期等	工事着手予定年月日	許可後直ちに
	工事完成予定年月日	令和6年11月29日
	使用開始予定年月日	完成後直ちに
使	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	0時～24時、24時間/日 (季節的変動なし)

用 の 方 法	項 目		通 常	最 大	
	排 出 さ れ る 汚 水 の 状 態	水素イオン濃度（単位：水素指数）		7.5～8.5	7.5～9.5
		(単位： mg/L)	生物化学的酸素要求量	30	50
			化学的酸素要求量	80	120
			浮遊物質質量	7,000	10,000
			窒素含有量	10	20
			燐含有量	3	5
	排出される汚水等の1日あたりの量 （単位：m ³ ）		0	0.47	
汚水等の排出先		貯槽（専業業者に委託処理）			

(その2)新設

種	類	27-ル 無機化学工業製品製造業の用に供する湿式集じん施設 （（48）湿式集塵施設）			
能	力	廃ガスの洗浄能力 43,200m ³ /日			
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに			
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	令和6年11月29日			
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに			
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 （使用の季節的変動）		0時～24時、24時間/日 （季節的変動なし）		
	項 目		通 常	最 大	
	排 出 さ れ る 汚 水 の 状 態	水素イオン濃度（単位：水素指数）		7.5～8.5	7.5～9.5
		(単位： mg/L)	生物化学的酸素要求量	30	50
			化学的酸素要求量	80	120
			浮遊物質質量	7,000	10,000
窒素含有量			10	20	

法	磷 含 有 量	3	5
	排出される汚水等の1日あたりの量 (単位：m ³)	0	0.36
	汚 水 等 の 排 出 先	貯槽（専業者に委託処理）	

(その3)新設

種	類	27-ル 無機化学工業製品製造業の用に供する湿式集じん施設 (49) 湿式集塵施設		
能	力	廃ガスの洗浄能力 43,200m ³ /日		
工 期 等	工 事 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに		
	工 事 完 成 予 定 年 月 日	令和6年11月29日		
	使 用 開 始 予 定 年 月 日	完成後直ちに		
使 用 の 方 法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)	0時～24時、4時間/日 (季節的変動なし)		
	項	通 常	最 大	
	排 出 さ れ る 状 態	水素イオン濃度 (単位：水素指数)	7.5～8.5	7.5～9.5
		生物化学的酸素要求量	30	50
		化学的酸素要求量	80	120
		浮遊物質 量	7,000	10,000
		窒素含有量	10	20
	磷含有量	3	5	
排出される汚水等の1日あたりの量 (単位：m ³)	0	0.36		
汚 水 等 の 排 出 先	貯槽（専業者に委託処理）			

(その4)新設

種		類		27-ル 無機化学工業製品製造業の用に供する湿式集じん施設 (50) 湿式集塵施設			
能		力		廃ガスの洗浄能力 43,200m ³ /日			
工期等	工事着手予定年月日		許可後直ちに				
	工事完成予定年月日		令和6年11月29日				
	使用開始予定年月日		完成後直ちに				
使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		0時~24時、4時間/日 (季節的変動なし)				
	項 目		通 常	最 大			
	排出される汚水状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		7.5~8.5	7.5~9.5		
		(単位: mg/L)	生物化学的酸素要求量		30	50	
			化学的酸素要求量		80	120	
			浮遊物質質量		7,000	10,000	
			窒素含有量		10	20	
			燐含有量		3	5	
	排出される汚水等の1日あたりの量 (単位: m ³)		0	0.36			
汚水等の排出先		貯槽 (専用業者に委託処理)					

(その5) 新設

種		類		27-ル 無機化学工業製品製造業の用に供する湿式集じん施設 (51) 湿式集塵施設	
能		力		廃ガスの洗浄能力 43,200m ³ /日	
工期等	工事着手予定年月日		許可後直ちに		
	工事完成予定年月日		令和6年11月29日		
	使用開始予定年月日		完成後直ちに		

使用の方法	使用時間間隔及び1日当たりの使用時間 (使用の季節的変動)		0時～24時、24時間/日 (季節的変動なし)	
	項目		通常	最大
排出される汚水の状態	水素イオン濃度 (単位: 水素指数)		7.5～8.5	7.5～9.5
	(単位: mg/L)	生物化学的酸素要求量	30	50
		化学的酸素要求量	80	120
		浮遊物質質量	7,000	10,000
		窒素含有量	10	20
		リン含有量	9	13
排出される汚水等の1日あたりの量 (単位: m ³)			0	0.36
汚水等の排出先		貯槽 (専用業者に委託処理)		

(2) 汚水等の処理の方法
変更なし

(3) 排出水の汚染状態
変更なし

3 事前評価に関する事項を記載した書面の縦覧期間及び縦覧場所

(1) 縦覧期間

令和6年10月24日(木)から令和6年11月14日(木)まで

(2) 縦覧場所

広島県環境県民局環境保全課及び広島県西部厚生環境事務所環境管理課並びに大竹市環境整備課